

内分泌グループ

所属メンバー

- ・ 田島 敏広 (講師、昭和61年卒)
- ・ 石津 桂 (医員、平成10年卒)
- ・ 中村 明枝 (大学院生、平成14年卒)

外来患者数 のべ 3011 人/年

入院患者数 のべ 85 人/年

1 型糖尿病

2 型糖尿病

間脳一下垂体疾患

甲状腺疾患

骨系統疾患

性分化疾患

その他の特色ある診療内容

成人成長ホルモン欠損症に対する治療

SGA 性低身長に対する GH 治療

甲状腺疾患、副腎疾患のスクリーニング精査施設

副腎皮質過形成のタンデムマススクリーニングの開始 (札幌市衛生研究所との共同) (偽陽性率の低減)

CGM(持続血糖モニター)を併用した 1 型糖尿病に対するインスリンポンプ治療

骨形成不全症に対する治療

成長障害疾患に対する CGH アレイ検査の実施

21-水酸化酵素欠損症の出生前診断・治療

バセドウ病に対するアイソトープ治療

遺伝子診療にもとづく包括的医療

関連病院内分泌外来

千歳市民病院

王子病院

室蘭日鋼病院

江別市立病院

美唄市立病院

帯広協会病院

帯広厚生病院

釧路日赤病院

中標津町立病院

根室市立病院

研究内容

1. 先天性副腎疾患の原因の解明
2. G 蛋白共役受容体異常症の病態解明と新しい治療ーアロステリックもちゅれーター
3. 先天性下垂体疾患の次世代シーケンサーのよる解析
4. 先天性尿細管疾患の成因の解明
5. 成長障害に対する CGH アレイ検査の有用性
6. 先天性甲状腺機能低下症、先天性副腎過形成症の長期予後、トランジションの研究

競合的外部資金

1. Novonordisk 賞
腎性尿崩症に対する分子シャペロン治療の開発
1,000,000 円 中村明枝
2. 平成 23 厚生労働省難治性疾患克服研究事業-副腎ホルモン産生異常に関する調査研究
ー1,000,000 円、研究代表者 柳瀬敏彦 (分担研究者)
3. 平成 23 厚生労働省難治性疾患克服研究事業 非古典型 21-水酸化酵素欠損症の日本における病態解明 ー1,000,000 円、研究代表者 長谷川行洋 (分担研究者)
4. 成長科学協会平成 23 年度 研究助成
中枢性先天性甲状腺機能低下症の病因の解明 500,000 円

論文・著書など

1. Nakamura A, Fujiwara F, Hasegawa Y, Ishizu K, Mabe A, Nakagawa H, Nagasaki K, Jo W and Tajima T: Molecular analysis of the GATA3 gene in five Japanese patients with HDR syndrome. *Endocr J* 58(2): 123-130, 2011
2. Yorifuji T, Fujimaru R, Hosokawa Y, Tamagawa N, Shiozaki M, Aizu K, Jinno K, Maruo Y, Nagasaka H, Tajima T, Kobayashi K and Urakami T: Comprehensive molecular analysis of Japanese patients with pediatric-onset MODY-type diabetes mellitus. *Pediatr Diabetes* 10: 1399-5448, 2011
3. Jo W, Endo M, Ishizu K, Nakamura A and Tajima T: A novel PAX4 mutation in a Japanese patient with maturity-onset diabetes of the young. *Tohoku J Exp Med* 223: 113-118, 2011
4. Takanashi K, Suzuki Y, Noro A, Sugiyama M, Nakanishi M, Nagashima T, Nakamura A, Katsura I and Tajima T: Three Japanese patients with congenital pituitary hormone deficiency and ophthalmological anomalies. *Pediatr Rep* 3: e20, 2011
5. Okamoto T, Tajima T, Hirayama T and Sasaki S: A patient with Dent disease and features of Bartter syndrome caused by a novel mutation of CLCN5. *Eur J Pediatr* 171(2): 401-404, 2011
6. Nakamura A, Hostubo T, Jo W, Ishizu K and Tajima T: A Novel Splicing Mutation of the GNAS Gene in a Patient with Pseudohypoparathyroidism Ia. *Clin Pediatric Endocrinology* 20: 21-23, 2011
7. Imashuku S, Teramura-Ikeda T, Kudo N, Kaneda S and Tajima T: Concurrence of thyrotoxicosis- and Gitelman's syndrome-associated hypokalemia-induced periodic paralysis. *Pediatric Reports*, in press.
8. Kohno H, Igarashi Y, Ozono K, Ohyama K, Ogawa M, Osada H, Onigata K, Kanzaki S, Seino Y, Takahashi H, Tajima T, Tachibana K, Tanaka H, Nishi Y, Hasegawa T, Fujieda K, Fujita K, Horikawa R, Yokoya S, Yorifuji T and Tanaka T: Favorable impact of growth hormone treatment on cholesterol levels in Turner syndrome. *Clin Pediatric Endocrinol*, in press
9. Uzuki Y, Uetaka K and Tajima T: Liaglutide Treatment in a Patient with Diabetes Mellitus in Prader-Willi Syndrome. *Acta Endocrinogica (Buca)*, in press
10. Nakamura A, Tajima T and Ishizu K: Early onset of liver steatosis in a Japanese girl with maturity onset diabetes of the young (MODY) 3. *J Clin Res Ped Endo*, in press

【和文】

1. 石津 桂、中村明枝、城和歌子、田島敏広：新生児マススクリーニング検査で発見され、経過中に卵巣のう腫茎捻転を起こした P450 オキシドレダクターゼ欠損の 1 例. 日本マススクリーニング学会雑誌 21: 243-246, 2011
2. 田中敏章、五十嵐裕、大園恵一、大山健二、小川正道、長田久雄、鬼形和道、神崎 晋、河野 斉、清野佳紀、高橋弘昭、田島敏広、立花克彦、田中弘之、西 美和、長谷川奉延、藤枝憲二、藤田敬之助、堀川玲子、横谷 進、依藤 亨：高容量GH治療によるターナー症候群の治療効果：ターナー症候群 GH 治療共同研究(TRC)の 7 年間の治療経験. 成長学会雑誌 17: 9-16, 2011
3. 下村真毅、城和歌子、鈴木秀久、小林徳男、田島敏広：MODY3 の 1 例. 臨床小児医学, 2011

【教科書】

1. 田島敏広：副腎. Prader-Willi 症候群の基礎と臨床 診断と治療社 東京, 2011

【総説】

1. 田島敏広：症候からみる臨床検査の進めかた 二次性徴の異常. 小児科診療 74 増刊号: 57-60, 2011
2. 田島敏広：新しい複合型下垂体機能低下症. 成長代謝 Brief Review, 2011
3. 田島敏広、中村明枝、城和歌子、石津 桂：先天性副腎過形成症の最近の進歩. 日本小児泌尿器科学会雑誌 20: 2011
4. 田島敏広、中村明枝、石津 桂：ライフスパンからみた小児科診療 先天性副腎過形成症. 小児内科 43: 1528-1531, 2011
5. 田島敏広：今日の治療指針 低身長. 2013 年版 医学書院
6. 田島敏広：副腎ホルモンの作用とその異常 クローズアップ内分泌疾患. 小児内科 44(2), 2012

学会発表など

1. 田島敏広：先天性下垂体機能不全の鑑別と分子機構. 第 28 回日本医学会総会、東京都、2011/4

2. 田島敏広: Meets the specialist 思春期発来異常へのアプローチ. 第 20 回臨床内分泌代謝 Update、札幌市、2011/1/28-29
3. 中村明枝、石津 桂、青柳勇人、田島敏広: TSH 受容体遺伝子の機能獲得型変異を認めた 1 家系. 第 20 回臨床内分泌代謝 Update、札幌市、2011/1/28-29
4. 石津 桂、中村明枝、城和歌子、竹井俊樹、田島敏広: 治療に難渋しアイソトープ治療を行った小児バセドウ病の 3 例. 第 20 回臨床内分泌代謝 Update、札幌市、2011/1/28-29
5. 田島敏広、中村明枝、石津 桂、城 和歌子: クリニカルアワー 先天性副腎疾患に対するステロイド補充療法. 第 84 回日本内分泌学会学術集会、神戸市、2011/4/21-23
6. 中村明枝、石津 桂、城 和歌子、田島敏広: 偽性低アルドステロン症 1 型にてミネラルコルチコイド受容体遺伝子変異を認めた 2 例. 第 84 回日本内分泌学会学術集会、神戸市、2011/4/21-23
7. 石津 桂、中村明枝、城和歌子、田島敏広: 当院におけるビタミン D 欠乏症 21 例の検討. 第 84 回日本内分泌学会学術集会、神戸市、2011/4/21-23
8. 石津 桂、中村明枝、髭 修平、田島敏広: 非アルコール性脂肪肝炎と診断された、トルコ鞍部脳腫瘍に伴う下垂体機能低下症の 1 例. 第 11 回日本内分泌学会北海道地方会、札幌市、2011/10/1
9. 石津 桂、中村明枝、竹井俊樹、田島敏広: アイソトープ治療を行った小児バセドウ病の 3 例. 第 45 回日本小児内分泌学会学術集会、さいたま市、2011/10/6-8
10. 棚橋祐典、高橋弘典、佐々木聡、野々村克也、田島敏広: 高カルシウム尿症と腎石灰化を伴う家族性低マグネシウム血症 (FHHNC) の全国実態調査について. 第 45 回日本小児内分泌学会学術集会、さいたま市、2011/10/6-8
11. 卯月ゆたか、高山 達、中垣 整、植竹公明、田島敏広: Prader-Willi 症候群に対してのリラグルチド治療の効果. 第 45 回日本小児内分泌学会学術集会、さいたま市、2011/10/6-8
12. 石津 桂、中村明枝、田島敏広: 骨形成不全症に対するパミドロネート治療の問題点. 第 14 回北海道出生前診断研究会、札幌市、2011/12/13
13. 藤倉かおり、山岸卓弥、田上泰子、野町祥介、花井潤師、高橋広夫、三角 雄、田島敏広、母坪智行、福士 勝: LC-MS/MS による先天性副腎過形成症スクリーニング確認検査法の検討. 第 38 回日本マススクリーニング学会、福井、2011/10/28-29
14. 田上泰子、藤倉かおり、山岸卓弥、野町祥介、花井潤師、高橋広夫、三角 雄、田島敏広、西川 鑑、森 俊彦、母坪智行、福士 勝: 先天性甲状腺機能低下症スクリーニングにおける児と母親の尿中ヨードと甲状腺機能について. 第 38 回日本マススクリーニング学会、福井、2011/10/28-29
15. 丸山秀彦、田島敏広: 新生児バーター症候群の 1 例. 第 56 回日本未熟児新生児学会、東京

16. 中村 明枝、石津 桂、永井 聡、耒町公彦、母坪智行、横田美紀、高橋大介、永島哲朗、田島敏広：簡易 PCR 法により exonA/B のメチル化異常を同定した偽性副甲状腺機能低下症 1b の 4 例. 第 23 回小児骨代謝研究会、東京都
17. 高橋大介、仲西正則、鈴木靖人、中村明枝、石津 桂、田島敏広、永島哲朗：簡易 PCR 法により exonA/B のメチル化異常を同定した偽性副甲状腺機能低下症 1b の 1 例. 第 45 回北海道小児科地方会、札幌、2011/11
18. 田島敏広、小林徳夫、城和歌子、佐野仁美、川村信明：遺伝子診断を行った MODY2 の 2 例. 第 56 回日本人類遺伝学会、千葉市、2011/11/8
19. 菅野潤子、藤原幾麿、上村美紀、加賀元宋、箱田明子、田島敏広、呉 繁夫：診断と治療に苦慮した偽性低アルドステロン症 I 型の 1 例. 第 56 回日本人類遺伝学会、千葉市、2011/11/8
20. 中村明枝、石津 桂、田島敏広：GHD のトランジションについて. Forum on Growth and Puberty、東京

その他の講演

1. 田島敏広：先天性副腎疾患の最近の進歩. 長崎内分泌代謝研究会
2. 田島敏広：先天性副腎疾患の最近の進歩. 小児名古屋内分泌代謝研究会
3. 田島敏広：小児成長障害のみかた. 帯広
4. 田島敏広：思春期発来 of 異常. 日本小児内分泌学会入門セミナー
5. 田島敏広：中枢性性腺機能低下症の病態と治療. 横浜
6. Tajima T: International consensus meeting for congenital hypothyroidism. ローマ、2011/11/28-29